

庭代台中だより

<http://www3.sakai.ed.jp/niwashirodai-j/>



冬の夜空に学びを

— 星々が語る悠久の物語 —

冬の夜空は、私たちに静かな感動を与えてくれます。アメリカの SF ドラマ（映画）Star Trek は、こんな言葉で始まります。「宇宙それは最後のフロンティア：Space, the final frontier.」。空気が澄み渡るこの季節、星々は一層輝きを増し、悠久の物語を語りかけてくるようです。校庭から見上げる夜空に、皆さんはどんな星（星座）を見つけるでしょうか。

冬を代表する星座といえば、オリオン座です。三つ並んだ「オリオンのベルト」は、誰もが一度は目にしたことがあるでしょう。その近くには、冬の大三角を形づくるシリウス、プロキオン、ベテルギウスが輝き、夜空に壮大な図形を描いています。これらの星々は、古代から人々の生活や文化に深く結びついてきました。星座にまつわる神話は、ギリシャや日本をはじめ世界各地に残され、星を見上げる人々の心を豊かにしてきたのです。

しかし、星空は単なる美しさだけではありません。そこには科学の扉が広がっています。オリオン座のベテルギウスは、寿命を迎えつつある赤色超巨星で、いつか超新星爆発を起こすと考えられています。シリウスは、太陽を除けば地球から最も明るく見える恒星で、その光は約 8.6 光年の彼方から届いています。私たちが見ている星の光は、何年、何百年も前に放たれたもの。夜空を見上げることは、過去を見つめることでもあるのです。

近年、宇宙探査は目覚ましい進歩を遂げています。月面基地の建設計画、火星探査、そして遠方の銀河を観測する最新の望遠鏡——人類は、星々の謎を解き明かすために挑戦を続けています。こうした科学の歩みは、私たちに「知ることの喜び」「挑戦する勇気」を教えてくれます。

皆さんも、この冬、ぜひ夜空を見上げてみてください。スマートフォンの星座アプリを使えば、星の名前や位置を簡単に知ることができます。星を見つけ、そこに込められた歴史や科学を学ぶことは、心を豊かにし、未来への想像力を育てます。

星々は、何千年も前から私たちを見守ってきました。そして、これからも輝き続けます。冬の夜空に広がる無限の世界に、学びの種を見つけてください。そこには、皆さんの未来を照らす光がきっとあるはずです。来年はきっと良い年になります。

12・1月	曜	12月・1月 行事予定
12/1	月	人権教育講演（1年・3年）
2	火	人権教育講演（2年）
3	水	
4	木	集会（4限） 物品販売
5	金	職業講話（2年）
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	避難訓練（6限）
13	土	
14	日	
15	月	物品販売
16	火	個人懇談① 交通安全教室（4限）
17	水	個人懇談②
18	木	個人懇談③
19	金	個人懇談④
20	土	
21	日	
22	月	個人懇談⑤
23	火	（給食なし）学年集会 大掃除（体操服登校）PTA ボランティア清掃
24	水	（給食なし）終業式
25	木	冬季休業日
...
...
1/7	水	冬季休業日
8	木	（給食なし）始業式
9	金	（給食なし※昼食持参）3年実力テスト Ⅲ期時間割開始
10	土	
11	日	
12	月	成人の日
13	火	給食開始
14	水	1・2年チャレンジテスト 物品販売
15	木	